

## さらなる改革に向けて

昨年11月に、「大阪府行財政計画（案）平成16年（2004年）版」を公表いたしました。そのなかで、平成19年度の財政危機の克服はもちろん、大阪の今と将来を見据え、大阪再生をめざした取組についてもすすめていくことをお示したところです。

真の地域主権を実現するため、こうした取組を強い意志と果敢な行動力をもって、着実かつスピーディに前進させていかなければなりません。その際には府の改革の確かな歩みを府民の皆さんにきちんとお示しし、ご理解とご協力をいただきながら、すすめていかなければならないと考えています。

こうしたことから、今般「緊急取組期間（平成17～19年度）における取組（改革工程表）」として、緊急取組期間における取組をとりまとめ公表することといたしました。

主な内容として、平成19年度の財政危機克服に向けた取組について、平成17年度において計画案を上回る効果額をあげるとともに、平成23年度までの財政収支についても計画案より改善するなど、財政危機克服に向けて、さらなる前進を図ってまいります。また、大阪再生に向け、さらなる一步を踏み出すため、7つの戦略的取組分野において、再生重点枠の活用などにより、平成17年度実施事業を予算案として決定したところです。さらに、計画案において記載した214項目にわたる改革項目についても、平成17年度から19年度までの各年度における具体的な内容をお示ししています。

今後とも、真の地域主権の実現をめざし、財政再建と大阪再生に向け、計画案の徹底した進捗管理と府民の皆さんへの説明責任を果たしながら、全力で府政の改革に取組み、大阪から持続可能な新しい自治体経営モデルを発信していけるよう努めてまいります。